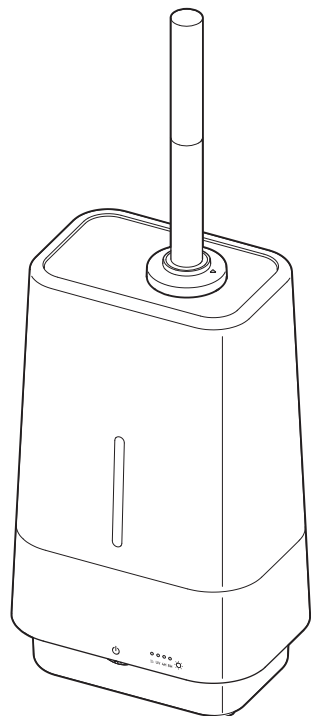


抗菌ハイブリッドUVアロマ加湿器〈4.0L〉

品番：LD-KST4000



家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
使用前の準備	6
使いかた	9
アロマを使用する場合	15
使い終わったら	16
故障かな?と思ったときは	18
製品仕様	19
保証書	20

ユーザーズガイド




このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意 必ずお読みください

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。
--	---

⚠危険


-  リモコンの電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。失明や目に障害を負う可能性があります。

コイン形電池は、特に小さなお子様が悪く誤って電池を飲み込むことがないように、鍵のかかる引き出しなど、手の届かないところへ保管してください。また、子どもの見えるところで電池交換はせず、短時間であっても放置しないでください。万一、電池を飲み込んだ場合、または飲み込んだ恐れがある場合は、ただちに医師の診療を受けてください。

短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因となります。

⚠警告


電源・電池について

-  めれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。故障、火災、感電の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。


火災や感電の原因となります。

電源ケーブルや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電、ショート、火災の原因となります。

-  交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。感電、ショート、発火の原因となります。

その他

-  本体を分解、または改造しないでください。火災や感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

本体を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。

破損することがあり、火災や感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

本体や電源ケーブルを水に浸したり、水をかけたりしないでください。また、風呂場、脱衣場、温室などの湿気の多い場所で使用および保管しないでください。

故障、火災、感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

使用中または使用直後は、超音波振動板やヒーターに指で触れないでください。ケガややけどの原因となります。絶対に直接触れないでください。

-  電源プラグにホコリが付着している場合はふき取ってください。


ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。

電池の⊕⊖極を正しく入れて使用してください。発熱や液漏れ、破裂などによりリモコンの破損や、けがの原因となります。

必ず指定の電池を使用してください。指定されている電池以外を使用すると、事故の原因となります。

液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流してください。そのまま放置すると皮膚に障害が残ることがありますので、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。

使い切った電池はすぐに取り出してください。そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。


-  乳幼児やペットの手が届く場所で設置や使用しないでください。本体を倒したり、誤使用により思わぬ事故やけがの原因となります。

お子様や身体の不自由な方、自分で意思表示のできない方だけで使用させないでください。

思わぬ事故やけがの原因となります。


ミストを故意に直接吸わないでください。健康を害するおそれがあります。

本体と水タンクのお手入れには、掃除用クエン酸と台所用中性洗剤以外は使用しないでください。


-  異常や故障時には直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると火災、感電、けがの原因となります。

本体が入っていた袋は、お子様がかぶらないように手の届かないところに保管または廃棄してください。窒息のおそれがあります。

電源・電池について

 使用後、電源ケーブルを本体に巻き付けしないでください。
電源ケーブルが破損し、火災や感電の原因となります。

電源ケーブルは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしないでください。
電源ケーブルの損傷により、感電や火災の原因となります。

 お手入れや給水の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因となります。

その他

 動作中は超音波振動板に触れないでください。
やけどのおそれがあります。

吸気口、送風口、本体のすき間などに、ピンや針金などの異物を入れないでください。
感電やけがの原因となります。

ノズルや吸気口、送風口などの開口部をふさがないでください。

正常な動作が妨げられ、破損や動作不良、過熱、故障の原因となります。

動作中は水タンクをはずさないでください。
水が吹出し、周囲の物に損害を与えたり、故障の原因となります。

パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品、ピアノや特殊な塗装の家具、カーテンや壁紙、特殊な表面加工の壁面などの上や近くには設置しないでください。


ミストが触れたり、転倒して水をこぼしたりすると、機器の故障や対象の表面を傷める原因となります。

本体の上に物を置いたり、ぐらいついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本体を置かないでください。
落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。

WARM機能を動作中、本体内部の水は最大約70度の高温になります。本体内部の水に触れないでください。
やけどの原因となります。


WARM機能中には、ノズルとミストに長時間触れないでください。

40度程度の温度になっている場合があり、長時間の接触は低温やけどの原因となります。

 電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートの原因となります。

電源ケーブルはすべてほどいて使用してください。
電源ケーブルを束ねたまま使用すると、重なった部分が熱を持ち、火災の原因となります。

長期使用しないときは、リモコンから電池を取りはずしてください。
電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。

 必ず常温の新しい水道水を使用してください。
ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

水タンク内の水は、ご使用ごとに必ず新しい水道水と入れ替えてください。また水タンク内はご使用毎に掃除して、必ず清潔な状態で使用してください。

お手入れせずにご使用になりますと、水アカやミネラル分などが付着し、性能が低下するおそれがあります。また、カビや雑菌が繁殖するおそれがあり、悪臭を発生したり、健康を害する原因にもなります。まれに体質により、カビや雑菌に過敏な反応を招く場合もありますので、十分ご注意ください。

ご使用にならない際は水タンクを空にして保管してください。
設置場所の温度変化の影響を受けてまれに水漏れを起こす可能性があります。

アロマウォーターを使用する場合は、使用するアロマウォーターの希釈量に従ってください。
アロマウォーターの濃度が高くなると、水タンクや本体の変形、破損、故障の原因となります。

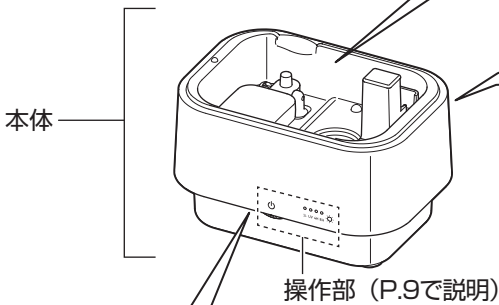
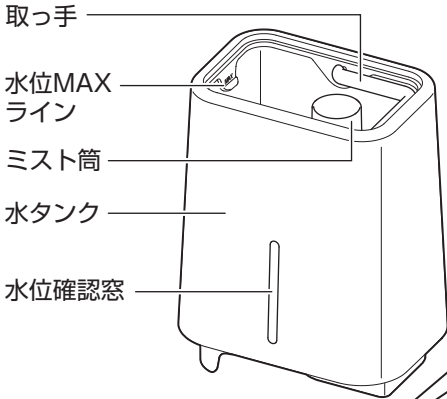
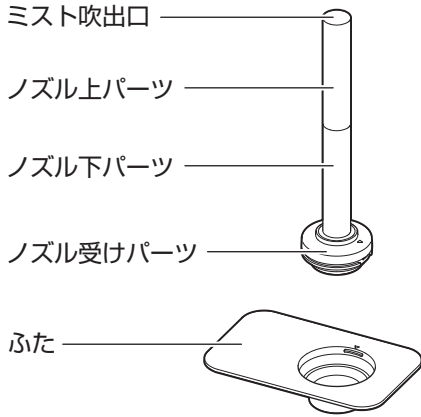
凍結のおそれがあるときは、水タンクの水を捨てて内部を乾燥させてください。
本製品の内部で凍結が起これると、超音波振動板を壊してしまい、故障の原因となります。

使用上のご注意

●必ずお守りください

- ・水が周囲にこぼれることがありますので、運転時には本体を硬く平らで安定した場所に置き、向きに注意して水タンクを確実に取り付けてください。
- ・動作中は本体を移動させないでください。移動する場合は電源を切り、水タンクと本体から水を排出してから行ってください。
- ・本体の水を排出する際は、送風口に水が入らないようご注意ください。
- ・水タンクに水が入っていない状態では、絶対に電源を入れないでください。故障の原因となります。
- ・水タンクに水を入れすぎないようにご注意ください。
- ・水温や水質など動作環境の影響で、電源を入れた直後はミストの出る量が少ない場合があります。数分程度経過しますとミストの量が安定します。
- ・気温や湿度・気流の関係で、ミストがほとんど出ていないように見える場合もありますが、故障ではありません。
- ・水タンクやふた、ノズルの内側には水滴がつきますので、取りはずす際にはぬれても良い場所を選び、また、水滴を拭き取るタオルなどをご用意ください。
- ・使用しない場合は水タンクと本体の水を空にし、完全に乾燥させて保管してください。
- ・部屋の湿度が高いときなど、使用環境によってはミストが下降して床や壁、家具など周囲がぬれる場合があります。その際は電源を切り、使用を中止してください。
- ・使用後は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。そのままにしておくと電源ケーブルを引っかけるなどして思わぬ事故の原因となります。
- ・柔らかいクッションや毛足の長いじゅうたんの上には設置しないでください。吸気口がふさがり、動作異常や故障の原因となります。
- ・暖房器具や火気のそばなどの高温になる場所には、本製品を設置しないでください。本体の故障や変形の原因となります。
- ・WARM機能を動作中は、本体内部の水が高温になります。やけどにご注意ください。
- ・給水量は、水タンクのMAXラインを超えないようご注意ください。水タンクからの水が溢れやすくなったり、転倒しやすくなります。
- ・本体内部には直接給水しないでください。正しく動作しなくなります。必ず水タンクに給水するようにしてください。
- ・付属の電源ケーブルは本製品専用です。他の機器には使用できません。
- ・カーテンのそばには設置しないでください。ミスト吹出口がふさがれる可能性があります。
- ・目に見えてミストが下に落ちてしまう場合は、エアコン等の風の影響の可能性がありますが。ミスト量を少なくするか、エアコン等の風の影響の受けにくい場所に設置してください。

各部の名称



付属品

電源ケーブル

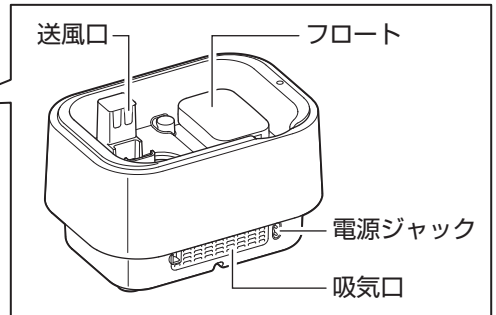
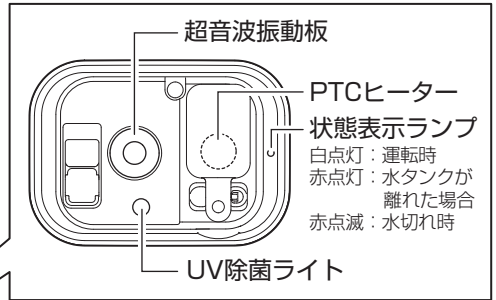


リモコン (P.8で説明)



付属の電源ケーブルは本製品専用です。他の機器には利用できません。

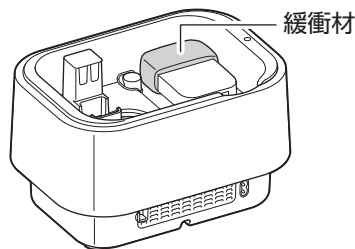
本体の操作よりリモコンでの操作が優先されます。



使用開始前のご注意

初めて使用するときにはフロートを固定している緩衝材を必ず取りはずしてください。

取りはずさずに使用すると、水漏れや動作不良の原因となります。



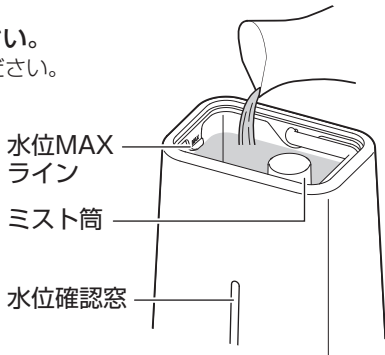
使用前の準備

準備

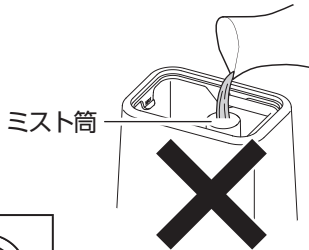
1. 本体をかたく平らで安定した場所に設置してください。
※本体底面にある、吸気口をふさがないようにご注意ください。
2. ふたをはずし、水タンクへ水道水を入れてください。
上から給水できます。

⚠注意

- ・初めて使用するときは、フロートを固定している緩衝材をはずしてください。(P.6)
- ・使用環境の温度差による水漏れを防止するため、使用直前に給水してください。
- ・本体内部には直接給水しないでください。正しく動作しなくなります。必ず水タンクに給水するようにしてください。
- ・常温の水道水以外は使用しないでください。雑菌・カビ繁殖の原因となります。
- ・電源プラグをコンセントから抜いた状態で給水してください。
- ・ミスト筒には給水しないでください。



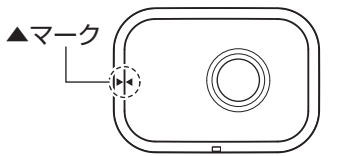
- ・水位確認窓で確かめながら、MAXラインを超えないように給水してください。
- ・本体から水タンクを取りはずして給水することもできます。



3. ふたを取り付けてください。

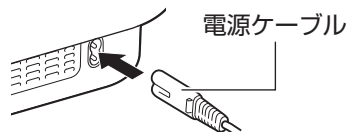
⚠注意

- ・ふたを取り付けるときは、ふたの▲マークと水タンク上部の▲マークを合わせて取り付けてください。水漏れの原因となります。

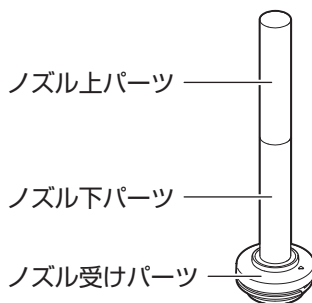


4. 電源を接続してください。

付属の電源ケーブルを本体背面の電源ジャックにつなぎ、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



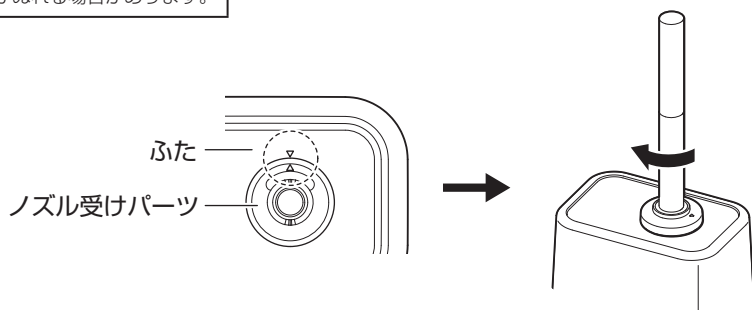
5. ノズル上パーツとノズル下パーツ、ノズル受けパーツを組み立てます。



6. ノズルを取り付けてください。
ノズル受けパーツとふたの△を合わせノズルを回転させて取り付けてください。



ご使用の際は必ずノズルを取り付けてください。
ミストにより床がぬれる場合があります。



リモコンの準備

付属のリモコンにはテスト用ボタン電池が取り付けられています。絶縁シートを引いて使用できるようにしてください。

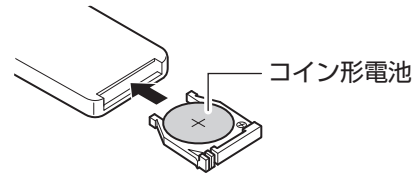
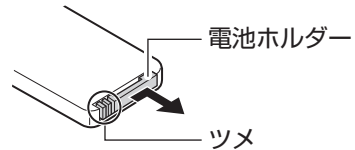
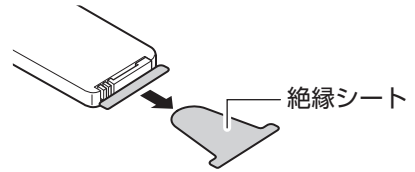
《電池のはずしかた》

1. 電池ホルダーを取り出してください。

電池ホルダーのツメを内側に寄せながら引き出します。

2. 消耗したコイン形電池を取り出し、新しいコイン形電池（CR2025・別売）を⊕を上にして取り付けてください。

3. 電池ホルダーを元のように取り付けてください。



⚠️ 注意

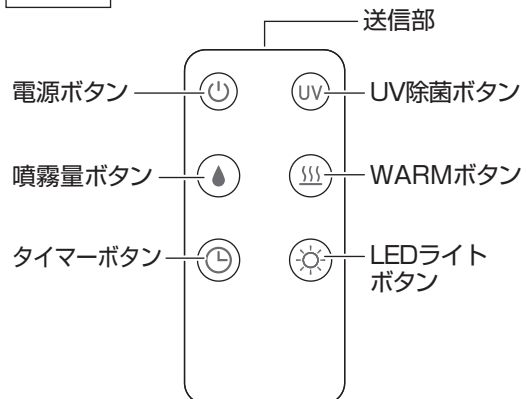
- ・リチウムコイン形電池以外使用しないでください。
- ・極性⊕⊖は正しく取り付けてください。
- ・長期間（1か月以上）使用しないときは、電池を取りはずしてください。
- ・残量の少ない電池は取りはずしてください。
液漏れなどの原因となります。
- ・本製品は充電電池には対応していません。
- ・使用済の電池は、各自治体の指示に従って処分してください。

《リモコン使用可能範囲》

本体正面から直線で約3m受信可能です。
リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。

リモコンと本体の間に障害物がある場合、またリモコン受信前にミストが多量に落下している場合には、リモコンが正常に動作しないことがあります。

リモコン



使用をはじめる

本体の操作ボタン、リモコンの各種ボタンを操作してモードを切り替えることにより、様々な加湿運転をさせることができます。

噴霧量の変更

噴霧量は調節することができます。

WARMモード (P.10)

本体（水そう部）の水を温め、効率的に室内を加湿させたり、室温を大きく下げないで加湿することができます。

UV除菌モード (P.11)

UV除菌ライトの紫外線照射によって、本体内部の水を除菌するための機能です。

タイマーモード (P.12)

4H/8Hの中から運転停止までの時間を設定します。

噴霧量の調節

1. 本体の調節ダイヤルを時計回りに回し、電源を入れてください。

電源が入ると、本体の状態表示ランプが白色に点灯します。

※水位確認窓から状態表示ランプが確認できます。

2. 噴霧量を設定してください。

調節ダイヤルを回すと、噴霧量を調節できます。
※水がなくなると、状態表示ランプが約5秒間赤色に点滅し、自動的に運転を停止します。

⚠注意

- ・水漏れがある場合、絶対に製品に触れず、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・異臭や発煙など、何らかの異常を感じた場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。

《リモコンでの操作による噴霧量の変更》

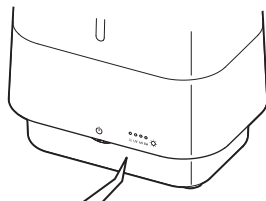
1. リモコンの⏻電源ボタンを押して、電源を入れてください。

弱モードで加湿を始めます。

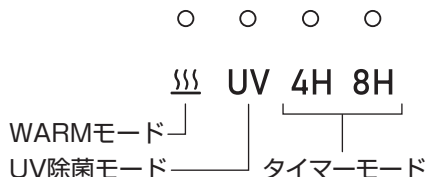
2. リモコンの💧噴霧量ボタンを押してください。噴霧量を以下のように変更することができます。

→弱→中→強→最大

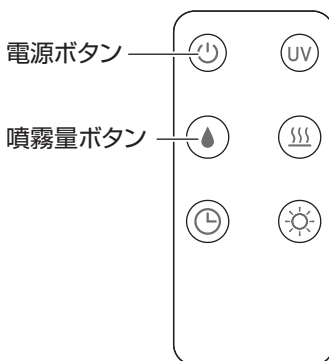
本体操作部



モードランプ



リモコン



WARMモード

本体（水そう部）の水を温めることで効率的に加湿したり、室温を大きく下げないで加湿することができます。

《本体での操作》

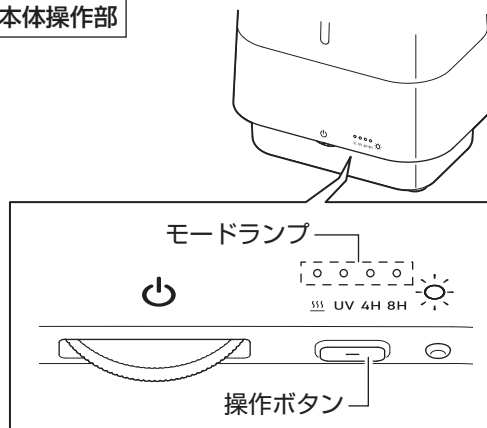
1. 運転中、本体の操作ボタンを押してください。
2. 操作ボタンを押すと、モードランプがそれぞれのモードアイコンのところまで点滅します。

操作ボタンを連続で押して、WARMモードのランプを点滅させます。

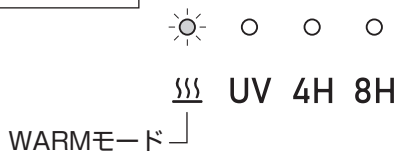
3. 再度操作ボタンを3秒長押ししてください。WARMモードの設定/解除ができます。

※長押ししない場合、選択操作が無効になります。

本体操作部



モードランプ



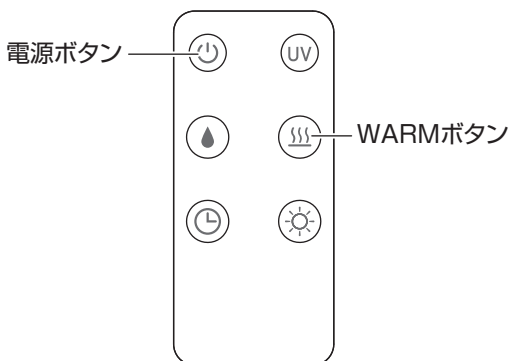
《リモコンでの操作》

1. リモコンの電源ボタンを押して、電源を入れてください。

弱モードで加湿を始めます。
WARMモード、UV除菌モード、タイマーモードがOFFで加湿を始めます。

2. リモコンのWARMボタンを押してください。

リモコン



UV除菌モード

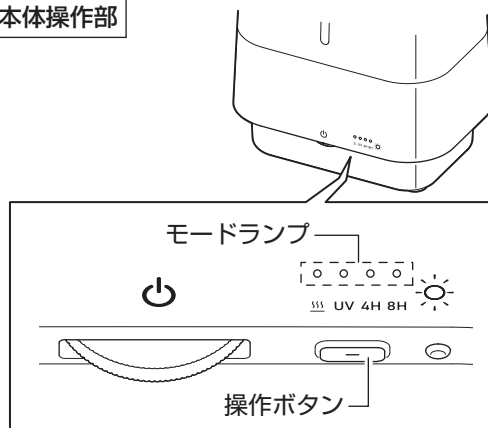
UV除菌ライトの紫外線照射によって、本体内部の水を除菌するための機能です。

《本体での操作》

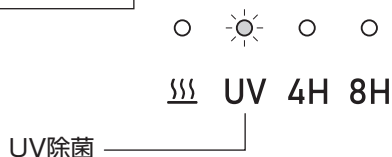
1. 運転中、本体の操作ボタンを押してください。
2. 操作ボタンを押すと、モードランプがそれぞれのモードアイコンのところで点滅します。
操作ボタンを連続で押して、UV除菌モードのランプを点滅させます。
3. 再度操作ボタンを3秒長押ししてください。
UV除菌モードの設定/解除ができます。

本体内部の水のみ除菌されます。
※長押ししない場合、選択操作が無効になります。

本体操作部



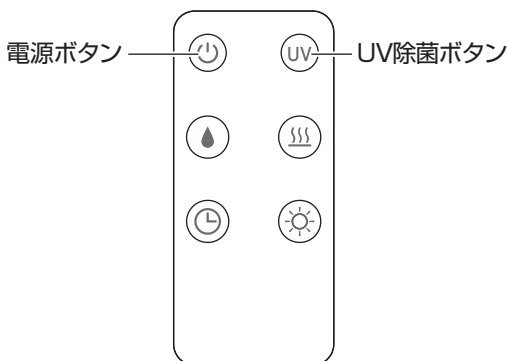
モードランプ



《リモコンでの操作》

1. リモコンの☰電源ボタンを押して、電源を入れてください。
弱モードで加湿を始めます。
WARMモード、UV除菌モード、タイマーモードがOFFで加湿を始めます。
2. リモコンの☀️UV除菌ボタンを押してください。

リモコン



タイマーモード

4H(4時間)/8H(8時間)経過すると自動で停止するモードです。

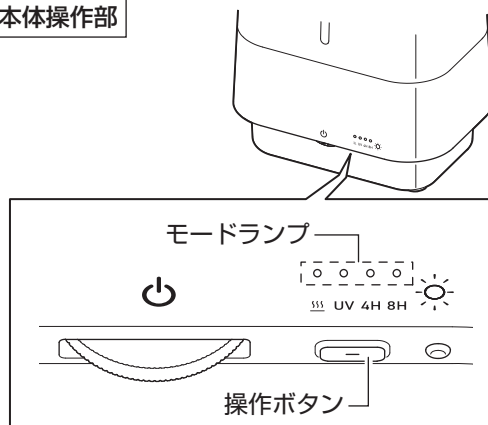
※タイマーモードの自動停止でLEDライトは消灯しません。

※タイマーモードを選択しない場合は水切れまで稼働します。

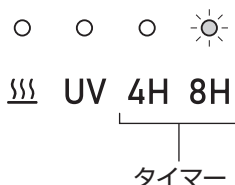
《本体での操作》

1. 運転中、本体の操作ボタンを押してください。
2. 操作ボタンを押すと、モードランプがそれぞれのモードアイコンのところ点滅します。
操作ボタンを連続で押して、タイマーモードのランプを点滅させます。
3. 再度操作ボタンを3秒長押ししてください。
タイマーモードの設定/解除ができます。
※長押ししない場合、選択操作が無効になります。

本体操作部



モードランプ

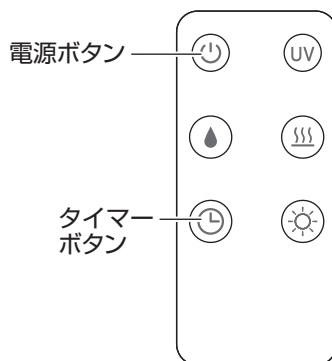


《リモコンでの操作》

1. リモコンの電源ボタンを押して、電源を入れてください。
弱モードで加湿を始めます。
WARMモード、UV除菌モード、タイマーモードがOFFで加湿を始めます。
2. リモコンのタイマーボタンを押してください。
ボタンを押すごとに4H/8Hを切り替えることができます。

→4H→8H→タイマーオフ

リモコン



LEDライト

本体側面のLEDライトを点灯させることができます。

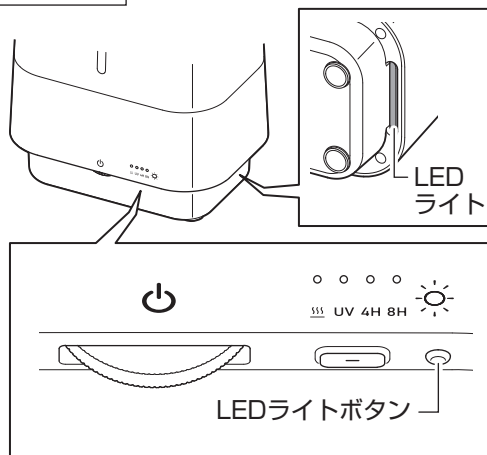
LEDライトは本体の電源とは連動しません。電源やタイマーモードでLEDライトを消灯することはできません。

《本体での操作》

LEDライトボタンを押すとLEDライトが点灯します。

LEDライトボタンを押し、ON/OFFを切り替えることができます。

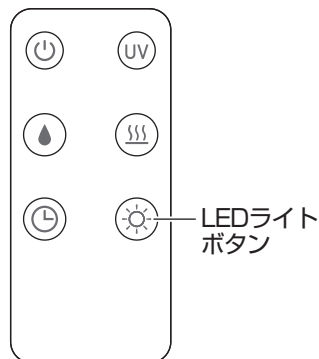
本体操作部



《リモコンでの操作》

リモコンの☀️LEDライトボタンを押してください。ボタンを押すごとにON/OFFを切り替えることができます。

リモコン



使用を終える

使用を終える場合は、残った水を排水し、お手入れをしてください。

⚠️ 注意

WARM機能を動作中、本体内部の水は70程度
度の高温になります。
かならず30分以上おいて、十分に温度が下がっ
てから作業を行ってください。

1. 調節ダイヤルを反時計回りにカチッというま
で回し、電源をOFFにしてください。
※電源をOFFにしても、本製品は約1分間送風を
続けます。これは本体内のミストを本体外に出
すための動作です。

《リモコンでの操作》

リモコンの⏻電源ボタンを押して本体の状態表示
ランプが消灯するのを確認してください。
LEDライトもOFFにしてください。

2. 内部ファンが停止したことを確認したうえで、
電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源をOFFにしても1分間はファンが動作します。
ファンが停止してから、電源プラグをコンセント
から抜いてください。
3. ノズルとふたをはずし、本体から水タンクを
取りはずしてください。
4. 水タンクに残っている水を排水してください。
5. 本体内部にたまっている水を排水方向から
排水してください。

本体の送風口に水が入らないように、必ず、右図
の方向から排水してください。

⚠️ 注意

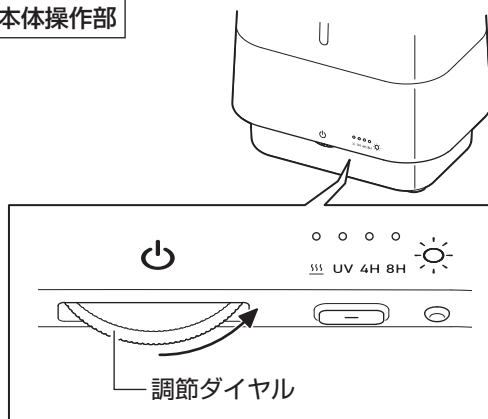
排水をする場合には、送風口に水が入ら
ないようにご注意ください。故障の原因
となります。

6. お手入れをしてください。
「使い終わったら」(P.16)を読んでお手入れを
してください。

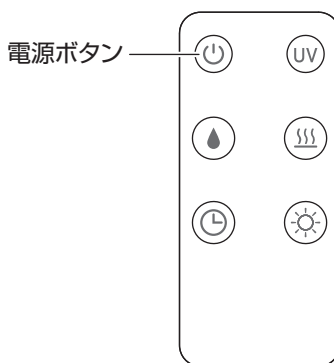
⚠️ 注意

- ご使用の後には、お手入れを行ってくだ
さい。お手入れのしかたについては、
16ページ「使い終わったら」の項目を
ご覧ください。
- ご使用後は設置場所の温度変化の影響を
受けてまれに水漏れを起こす可能性があ
りますので、水タンクと本体の水を空に
して保管してください。

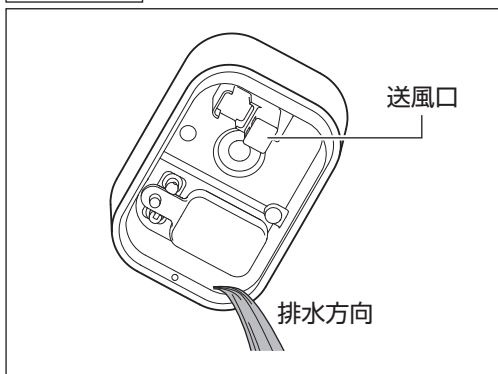
本体操作部



リモコン



排水の仕方



アロマを使用する場合

⚠️注意

- エッセンシャルオイル・アロマウォーターの取扱説明書もよくお読みください。
- 水タンク以外の場所にエッセンシャルオイルやアロマウォーターが付着しないようにしてください。もし付着した場合は、湿った布で、直ちに拭き取ってください。
- 超音波振動板、吹出口に直接エッセンシャルオイル・アロマウォーターを垂らさないでください。

〈エッセンシャルオイル〉

給水した水タンク内にエッセンシャルオイルを5～6滴入れてください。

⚠️注意

- エッセンシャルオイルの量は必ず守ってください。エッセンシャルオイルの濃度が高くなると故障の原因となります。
- 水が入ってない状態でエッセンシャルオイルを入れないでください。
- 絶対に水タンクの外にこぼさないように十分に注意してください。水タンク、ふた、本体内部につきましては、耐薬性の強い素材を使用していますが、それ以外の部分は、エッセンシャルオイルの成分で溶ける場合があります。
- ミスト筒内部や本体内部には入れないでください。

※エッセンシャルオイルは付属されていません。市販の天然抽出成分100%ピュアエッセンシャルオイル（精油）をお買い求めください。

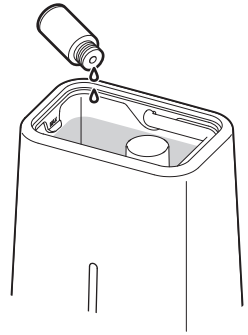
〈アロマウォーター〉

給水した水タンク内にアロマウォーターを適量入れてください。

⚠️注意

- アロマウォーターの量は使用するアロマウォーターの希釈量に従ってください。
- アロマウォーターの濃度が高くなると、水タンクや本体の変形、破損、故障の原因となります。
- ミスト筒内部や本体内部には入れないでください。

※アロマウォーターは付属されていません。



本製品は、使用ごとに必ずお手入れを行ってください。

お手入れをせずに本製品を使い続けたり、そのままの状態では保管したりすると、本体の故障や、雑菌・カビが繁殖する原因となります。

- 雑菌・カビの繁殖は悪臭の原因となります。また、そのまま本製品を使用すると、発生するミストに雑菌やカビが混入して、健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- お手入れの前には必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 熱湯、食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。やけどや破損の原因となります。

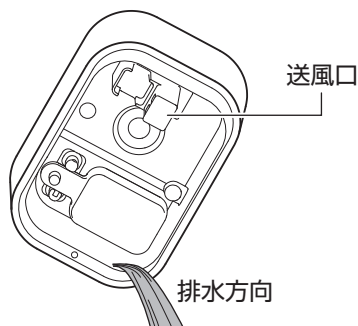


注意

排水のしかた

水タンクは使用ごとに完全に排水してください。内部に水が残った状態で保管すると、水タンク内で雑菌やカビが繁殖することがあります。

1. ふたをはずし、本体から水タンクを取りはずしてください。
2. 水タンクに残っている水を排水してください。
3. 本体内部にたまっている水を排水方向から排水してください。
本体の送風口に水が入らないように、図の方向から排水してください。



注意 排水をする場合には、送風口に水が入らないようご注意ください。故障の原因となります。

本体・水タンクのお手入れ

1. 本体内部を水でぬらして固くしぼった柔らかい布に、台所用中性洗剤を少しつけて、やさしく拭いてください。
2. 綿棒に台所用中性洗剤を少しつけて、超音波振動板を丁寧に掃除してください。
超音波振動板に油分が付着しますと、正常に動作しなくなることがあります。
3. 本体内部を掃除したあと、乾いたやわらかい布で水分をふき取り、しっかりと乾かしてください。
4. 水タンクやふたは水洗いできます。水またはぬるま湯で水洗いし、乾いた布で水分をふき取り、しっかりと乾かしてください。
エッセンシャルオイルやアロマウォーターを入れた場合は、柔らかなスポンジに、食器用中性洗剤をうすめた水を含ませ、やさしく洗ってください。洗浄後は、流水で洗剤を流した後、乾いたやわらかい布で水分をふき取り、しっかりと乾かしてください。



注意 洗剤は必ず台所用中性洗剤をご使用ください。塩素系・酸性・酵素系の洗剤は内部に残留した場合、有毒ガスなどを発生させることがあり、危険です。



注意 綿棒は強く押し付けしないでください。破損や水漏れの原因となります。



注意 洗っているとき、送風口に水が入らないように、ご注意ください。

5. 本体外部が汚れた場合には、水でぬらして固く絞った柔らかい布で、やさしく拭いてください。

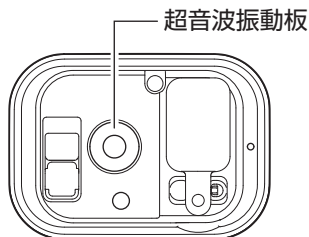
水タンクおよび本体のクエン酸洗浄

水タンク内部および本体はクエン酸洗浄してください。クエン酸洗浄を行わないと、内部に汚れが付着し、雑菌やカビなどの繁殖を早めることとなります。

1. 4ℓのぬるま湯に市販の掃除用クエン酸を100g溶かし、水タンクへ入れてふたをしめてください。そのまま3時間程度放置してください。
2. 水タンクと本体から排水し、水でよくすすいでください。
送風口に水が入らないようにご注意ください。
3. 本体の超音波振動板を綿棒でやさしく拭いてください。
超音波振動板にカルキや汚れが付着すると、正常に動作しなくなることがあります。
振動板は精密部品ですので、強い力を加えないようにご注意ください。
4. 本体を湿らせた布でやさしく拭いたあと、乾いた布で丁寧に拭き上げてください。

△注意

- ・ クエン酸は必ず市販の掃除用のものを使用してください。
- ・ クエン酸の使用におきましては、販売元の使用上の注意に従ってください。
- ・ 水（ぬるま湯）以外のものと混ぜないでください。
- ・ 指定分量以上のクエン酸を入れないでください。



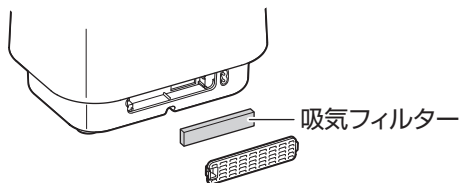
△注意 長期間保管した後、再使用する際には、上記と同様のお手入れを行ってください。

吸気フィルターのお手入れ

吸気フィルターは取りはずして水洗いすることができます。十分に乾燥させてから取り付けて使用してください。

△注意

吸気フィルターを取り付けずに運転しないでください。
本体の故障の原因となります。



製品の保管

お手入れを行ったあと、本体と水タンクの内部が完全に乾燥してから、直射日光の当たらない、湿度の低い場所で保管してください。

故障かな?と思ったときは

故障かな?と思ったときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処
ミストが出ない・ミストの出が悪い	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに差し込んでから、電源を入れてください。
	電源ケーブルは本体背面の電源ジャックに差し込まれていますか?	電源ケーブルを本体背面の電源ジャックに差し込んでから、電源を入れてください。
	水タンクに水は入っていますか?	水タンクが空になると自動的に運転を停止します。給水してから、お使いください。
	吸気口が汚れていませんか?	吸気口にホコリなどが付着していると、空気の流れる量が減り、ミストが出にくくなります。 吸気フィルターをお手入れしてください。(P.17)
	クッションや毛足の長いじゅうたんなどの上などで使用していませんか?	吸気口をふさいでしまい、ミストが出にくくなります。故障の原因となりますので設置場所を変えてください。
	風のある場所で使用していませんか?	エアコンの近くなど、気流のあるところで使用すると、ミストが見えにくくなる場合があります。
	気温や湿度など、周囲の環境によってミストが見えにくくなる場合があります。	ミストが見えにくくても、水タンク内部で正しくミストが発生し、送風ファンが作動している(モーター音が聞こえる)場合は故障ではありません。
	超音波振動板が汚れていませんか?	超音波振動板のお手入れをしてください。(P.16)
	フロートの緩衝材をはずしていますか?	使用開始前にはフロートに取り付けられている緩衝材をはずしてください。(P.6)
水タンク内や周囲のものに白い粉状のものが付着する	水道水に含まれるカルキです。 水タンク内のカルキは、「使い終わったら」の記載に従って洗浄してください。周囲に付着したカルキは、柔らかい布などでやさしく拭き取ってください。(P.16)	
使用していたら床がぬれてしまった	夜間の低温時の使用等の、気温や湿度など使用環境によっては、ミストが結露して床がぬれる場合があります。	大量にミストが降下してきた場合は、噴霧量を減らしたり、設置場所を変更してください。 エアコンなどの風の当たる場所では正常に噴霧されない場合がありますので、そのような場所は避けてください。 上記の対策を行っても状況が改善されない場合は、使用を中止してください。
	ふたにノズルを取り付けてますか?	ふたにノズルを取り付けてください。
水が漏れる	水タンクはきちんと取り付けられていますか?	水タンクをきちんと取り付けてください。
アロマ以外の香りがする	水道水以外の水を使っていませんか?	水道水以外の水は傷みやすく、質が変わり、香りにも影響するので使用しないでください。水タンクにある水を捨て、十分お手入れをしてから水道水で使用してください。
	お手入れをしたとき、水洗いを十分しましたか?	水タンク内にあるアロマウォーターなどの成分が変化した場合、水タンクにある水を捨て、十分お手入れをしてから水道水で使用してください。
本体が熱くなる	WARMモードが動作していませんか?	WARMモードで動作中は、本体が少し熱くなります。(触れられないほど熱くなる場合は、使用を中止してください。)
リモコンが動作しない	電池は正しく装着されていますか?	電池の極性を確かめて入れなおしてください。
	電池は消耗していませんか?	新しい電池を入れてください。
	リモコンの受信部が隠れていませんか?	本体正面にあるリモコンの受信部の前にはものを置かず、見通しよく開けておいてください。
	正しい電池を使用していますか?	本製品のリモコンにはCR2025をご使用ください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	抗菌ハイブリッドUVアロマ加湿器〈4.0L〉
品番	LD-KST4000
加湿方式	加熱超音波振動方式
電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	WARMをOFFで加湿：32W、WARMをONで加湿：164W
水タンク容量	約4.0L
ミストモード	ON/OFF（無段階調節）
ライトモード	電球色
連続加湿時間	最大約26時間 ※環境により異なります。
加湿能力	最大：480mL/h±50mL ※WARMをONで動作時。 ※環境により異なります。
適応床面積	プレハブ洋室13畳、木造和室8畳
電源コード長	約150cm
外形寸法	約210(W)×580(H)×150(D)mm
質量	約1,660g（付属品含まず）
主な材質	ポリプロピレン
対応アロマ	100%ピュアエッセンシャルオイル（別売） アロマウォーター（別売）
使用環境	温度5～40℃、湿度30～75%
付属品	リモコン（テスト用コイン形電池セット済） 電源ケーブル、ユーザーズガイド（保証書含む）
生産国	中国



ISO 22196

抗菌加工

無機抗菌剤・練込
ふた、ノズル、
水タンク、本体内部、
フロート

SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

※商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

<アフターサービスについて>

- **保証書**：保証書は、販売店・お買い上げ年月日などの記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。また、保証規定の内容をよくお確かめの上、大切に保管してください。
 - **修理に出されるときは**：保証期間中は、保証書に記載されている項目について、無償で修理いたします。ただし、本書に記載の、安全および使用に関する注意事項を無視した上での故障や破損、無断で分解・改造を加えた場合などは、有償となる場合があります。また、保証期間を過ぎた場合も有償での修理となります。
 - **廃棄について**：本製品および梱包材の廃棄方法については、各自自治体の指示に従って行ってください。
 - **お問い合わせ**：アフターサービスについてご不明な点やご相談、お困りのときは、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。
- **販売元** **株式会社キングジム** 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号 <https://www.kingjim.co.jp/>
- **製造元** **株式会社ラドンナ** 〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MK ビル <https://ladonna-co.net/>

本書の内容および製品仕様は、予告なく変更することがあります。